

東御市男女共同参画社会に向けての 市民意識調査

調査票

回答は令和 7 年 9 月〇日までをお願いします。

はじめにあなたご自身のことについてお尋ねします

あなたの性別を教えてください。【1つだけ○をしてください】

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 選択しない |
|-------|-------|----------|

あなたの年齢を教えてください。【1つだけ○をしてください】

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. 18・19 歳 | 4. 40～49 歳 | 7. 70 歳以上 |
| 2. 20～29 歳 | 5. 50～59 歳 | 8. 選択しない |
| 3. 30～39 歳 | 6. 60～69 歳 | |

あなたの家族構成を教えてください。【1つだけ○をしてください】

- | | | |
|---------|----------|--------|
| 1. 単身世帯 | 3. 二世帯世帯 | 5. その他 |
| 2. 夫婦のみ | 4. 三世帯世帯 | |

あなたの職業を教えてください。【1つだけ○をしてください】

- | |
|--|
| 1. 自営業（商工・サービス業・自由業） |
| 2. 自営業（農・林・漁業） |
| 3. 正社員（正職員） |
| 4. フルタイムパート（労働時間・労働日数が正社員（正職員）とほぼ同じ方） |
| 5. パート・アルバイト、内職（労働時間・労働日数が正社員（正職員）よりも少ない方） |
| 6. 専業主婦、専業主夫 |
| 7. 無職（学生を含む） |

あなたの居住地区を教えてください。【1つだけ○をしてください】

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 田中地区 | 3. 祢津地区 | 5. 北御牧地区 |
| 2. 滋野地区 | 4. 和地区 | 6. 選択しない |

あなた（あなたの世帯）は区（自治会）に加入していますか【1つだけ○をしてください】

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 加入している | 2. 加入していない | 3. 選択しない |
|-----------|------------|----------|

あなたは今の住所に居住して何年になりますか【1つだけ○をしてください】

- | | | |
|--------------|--------------|----------|
| 1. 10年未満 | 4. 30年～40年未満 | 7. 選択しない |
| 2. 10年～20年未満 | 5. 40年～50年未満 | |
| 3. 20年～30年未満 | 6. 50年以上 | |

男女共同参画社会に関する意識について

問1 あなたは、現在の日本社会が男女平等だと思いますか。

次にあげるA～Gすべてについて、該当する番号にそれぞれ1つ○をしてください。

	優遇 男性が非常に	え ど ち ら か と い え ば 男 性 優 遇	平 等 で あ る	え ど ち ら か と い え ば 女 性 優 遇	優遇 女性が非常に	わ か ら な い
記入例…1～6の1つに○	1	2	③	4	5	6
A. 家庭生活	1	2	3	4	5	6
B. 職場	1	2	3	4	5	6
C. 学校教育の場	1	2	3	4	5	6
D. 自治会やPTAなどの地域活動	1	2	3	4	5	6
E. 政治や制度	1	2	3	4	5	6
F. 社会通念・慣習・しきたり	1	2	3	4	5	6
G. 社会全体で見た場合	1	2	3	4	5	6

問2 あなたは、次の言葉や事柄について、どの程度ご存知ですか。

次にあげるA～Iすべてについて、該当する番号にそれぞれ1つ○をしてください。

	知 内 容 を 含 め 知 っ て い る	知 あ る が 内 容 は 知 ら な い	知 ら な い
記入例…1～3の1つに○	①	2	3
A. 男女共同参画社会	1	2	3
B. 女子差別撤廃条約	1	2	3
C. ポジティブ・アクション（積極的改善措置）	1	2	3
D. ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）	1	2	3
E. 男女雇用機会均等法	1	2	3
F. 女性活躍推進法	1	2	3
G. 東御市男女共同参画推進条例	1	2	3
H. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）	1	2	3
I. DV（配偶者などからの暴力）	1	2	3
J. アンコンシャスバイアス（無意識の思い込み、無意識の偏見）	1	2	3
K. ダイバーシティ（多様性）	1	2	3

家庭生活等に関する意識について

問3 あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どうお考えですか。

【1つだけ○をしてください】

- | | | |
|---------------|---|-------|
| 1. 賛成 | } | → 問4へ |
| 2. どちらかといえば賛成 | | |
| 3. どちらかといえば反対 | } | → 問5へ |
| 4. 反対 | | |
| 5. わからない | | |

問4 問3で「1. 賛成」、「2. どちらかといえば賛成」と答えた方にお聞きします。
それはなぜですか。【3つまで選んでください。】

1. 日本の伝統的な家庭の在り方だと思うから
2. 自分の親も役割分担をしていたから
3. 夫が外で働いた方が、多くの収入が得られると思うから
4. 妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから
5. 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから
6. 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから
7. その他()
8. 特にない
9. わからない

問5 問3で「3. どちらかといえば反対」、「4. 反対」と答えた方にお聞きします。
それはなぜですか。【3つまで選んで○をしてください】

1. 男女平等に反すると思うから
2. 自分の親も外で働いていたから
3. 夫も妻も働いた方が、多くの収入が得られると思うから
4. 妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから
5. 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから
6. 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから
7. 子育ては共に（配偶者・パートナー）行うものだから
8. その他()
9. 特にない
10. わからない

問6 あなたは、家事、子育て、介護等に男性が積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。【3つまで選んで○をしてください】

1. 男性が家事・子育て・介護等を行うことに対する男性自身の抵抗感をなくすこと
2. 男性が家事・子育て・介護等を行うことに対する女性の抵抗感をなくすこと
3. 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること
4. 年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること
5. 社会の中で、男性による家事・子育て・介護等についても、その評価を高めること
6. 男性による家事・子育て・介護等について、職場における上司や周囲の理解を進めること
7. 労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどのICT（情報通信技術）を利用した多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること
8. 男性の家事・子育て・介護等について、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行うこと
9. 男性が家事・子育て・介護等を行うための仲間（ネットワーク）作りをすすめること
10. 子どものころから家事などに関わっていくこと
11. その他（ ）
12. 特に必要なことはない

問7 あなたは、配偶者またはパートナーとの間で、家事・子育て・介護・地域活動等の役割分担について、どのように決めていますか。

次にあげるA～Eすべてについて、該当する番号にそれぞれ1つ○をしてください。

	話し合いにより、 役割を決めている	特に話し合いは していないが、役 割は決まっている	ほ ぼ 自 分 が 行 っ て い る。	ほ ぼ パ ー ト ナ ー が 行 っ て い る。	同 居 の 家 族 が 行 っ て い る。	該 当 し な い
記入例…1～6の1つに○	①	2	3	4	5	6
A. 家事全般	1	2	3	4	5	6
B. 子育て全般	1	2	3	4	5	6
C. 介護全般	1	2	3	4	5	6
D. 地域活動（区、PTA 役員等）	1	2	3	4	5	6
E. その他（具体的に ）	1	2	3	4	5	6

問8 だれもが、安心して子どもを産み育てることのできる社会にするためには、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。【3つまで選んで○をしてください】

1. 出産・育児に関する経済的な支援の拡充
2. 子育て中の柔軟な勤務形態や職場の理解の普及
3. 保育サービスの充実
4. 出産・子育て後に再就職しやすい制度
5. 父親が子育てに十分関わることができる職場環境の整備
6. ファミリーサポート事業や放課後児童クラブなど地域の子育て支援の充実
7. 子育て中の親が相談・交流・情報交換できる場の提供
8. 産婦人科等医療施設の充実
9. 家族や地域の理解と協力
10. その他()
11. わからない

地域活動について

問9 あなたは、区（自治会）や公民館、PTAなどの地域活動等に、役員として参加したことがありますか。【1つだけ○をしてください。】

1. ある → その役職名をお書きください（複数記入可）

()

2. ない

問10 参加した（している）地域活動等で、あなたの意見は反映されていると思いますか。
（1つだけ○をしてください。）

1. 反映されている

3. あまり反省されていない

5. わからない

2. 概ね反映されている

4. 反映されていない

問11 女性の社会参画が進みつつありますが、区長（自治会長）、公民館長、PTA 会長などは、まだ、女性が少ないのが現実です。このような方針決定の場に女性の参画を増やすためには、あなたは何が必要だと思いますか。【3つまで選んで○をしてください】

1. 役員決定をはじめとして、男性主体の組織運営の改善

2. しきたりや慣習の見直し

3. 家族の支援や協力

4. 性別による役割分担意識や性差別意識の解消

5. 地域で活躍する女性のロールモデル（行動や考え方の模範となる人物）の育成

6. 女性を役員に積極的に登用するための取り組み

7. その他（具体的に

）

8. わからない

ワークライフバランスについて

問 12 生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活(地域活動・学習・趣味・付き合いなど)」の優先度についてお伺いします。

(仕事をしていない方は、仕事をしていると仮定してお答えください。)

(1) まず、あなたの 希望・理想 に最も近いものをお答えください。

【1つだけ○をしてください】

1. 「仕事」を優先したい
2. 「家庭生活」を優先したい
3. 「地域・個人の生活」を優先したい
4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
5. 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
6. 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
8. わからない

(2) それでは、あなたの 現実・現状 に最も近いものをお答えください。

【1つだけ○をしてください】

1. 「仕事」を優先している
2. 「家庭生活」を優先している
3. 「地域・個人の生活」を優先している
4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している
5. 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している
6. 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している
7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している
8. わからない

選択的夫婦別姓制度に関する意識について

問 13 あなたは、仮に結婚して戸籍上の名字（姓）が変わったとした場合、働くときに旧姓を通称として使用したいと思いますか。あなたが結婚なさっている、いないに関わらず、お答えください。

【1つだけ○をしてください】

1. 旧姓を通称として使用したいと思う
2. どちらかといえば、旧姓を通称として使用したいと思う
3. 旧姓を通称として使用したいと思わない
4. どちらかといえば、旧姓を通称として使用したいと思わない
5. わからない

問 14 現在、日本では「選択的夫婦別姓制度」は認められていませんが、選択的夫婦別姓は認められるべきだと思いますか。【1つだけ○をしてください】

1. 認めるべきだと思う
2. どちらかといえば、認めるべきだと思う
3. 認めるべきではないと思う
4. どちらかといえば、認めるべきではないと思う
5. わからない

問 14 での回答の理由をお書きください。

配偶者等からの暴力について

問 15 あなたは、配偶者やパートナー、交際相手から暴力を受けた経験がありますか。

1. ある 2. ない

問 16 問 15 で「ある」と答えた方は次の問いにお答えください。

(1) それは、下記のうちどのような行為ですか。【複数回答可】

1. 命の危険を感じるくらいの暴力
2. 医師の治療が必要となる程度の暴行
3. 医師の治療が必要とされない程度の暴行
4. 性的な行為の強要
5. 大声でどなられる
6. 何か言っても無視する
7. 大切にしていた物を壊したり捨てたりする
8. 言葉による暴力
9. 経済的搾取
10. その他 ()

(2) そのような行為を受けたことについて、どこかに、または誰かに相談しましたか。【複数回答可】

1. 東御市の相談窓口相談した
2. 長野県の相談窓口相談した
3. 国の相談窓口相談した
4. 警察に相談した
5. 司法の専門家や専門機関（弁護士、法テラスなど）に相談した
6. 民間の相談機関に相談した
7. 医療関係者（医師、看護師、病院のケースワーカーなど）に相談した
8. 家族や親戚に相談した
9. 知人・友人・職場の上司や同僚などに相談した
10. 東御市以外の市町村の相談窓口相談した
11. 相談窓口は知っていたが、相談しなかった
12. 相談できる場所（人）を知らず、相談できなかった
13. 誰にも言いたくなかった、言えなかった
14. その他 ()

問 17 性犯罪、夫婦間暴力、セクシャルハラスメントなどの暴力の対応として、どのようなことが効果的だと思いますか。【複数回答可】

1. 被害者が安心して相談できる窓口の設置
2. 続けて暴力を受けることのないように、被害者が一時的に避難できる場所の整備
3. 被害者の相談に当たる担当者の充実や女性担当者の増員
4. 被害者の支援をする市民団体と関係機関などの連携強化
5. 学校や家庭における男女平等や性についての教育の充実
6. 女性の人権尊重等についての県や市町村での啓発活動の充実
7. 暴力の再発を防ぐための加害者に対するカウンセリングや教育等の実施
8. 性の商品化や暴力表現等過激な内容についてのメディアにおける倫理規定の強化
9. 過激な内容のDVD販売や、動画配信等の制限
10. 警察の介入
11. その他()
12. 特に対策の必要はない

人権について

1. ある 2. ない

1. 家庭生活中で
2. 学校で
3. 就職のとき
4. 職場で
5. 地域で
6. 社会制度の面で
7. インターネット上で
8. その他 ()

[illegible]

男女共同参画社会に関する行政への要望について

「男女共同参画社会」とは、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」です。「男女共同参画社会」を実現するための基本理念を定めた「男女共同参画基本法」が平成 11 年に成立して四半世紀になります。

市でも平成 21 年に「東御市男女共同参画推進条例」を制定し、条例に定める基本計画として、平成 24 年に「東御市男女共同参画推進基本計画」の第 1 次計画を、令和 4 年に 2 次計画を策定しました。令和 8 年度は第 3 次計画を策定する予定です。

問 20 あなたは、あなた自身の生活や身の回りの環境から判断して、現在、男女共同参画社会は達成できていると思いますか。【1つだけ○をしてください】

1. かなり達成できている
2. ある程度達成できている
3. あまり達成できていない
4. ほとんど達成できていない
5. わからない

問 21 「男女共同参画社会」を実現するために、今後、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。【あなたが特に重要だと思うことを3つまで選んでください】

1. 法律や制度の面で見直しを行う
2. 国・地方公共団体の審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する
3. 民間企業・団体などの管理職に女性の登用が進むよう支援する
4. 女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する
5. 従来、女性が少なかった分野（研究者など）への女性の進出を支援する
6. 保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する
7. 男女の平等と相互の理解や協力について学習機会を充実する
8. 労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女共に働き方の見直しを進める
9. 子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する
10. 子育てや介護などでいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する
11. 男女の平等と相互の理解や協力について広報・PRする
12. 女性に対する暴力を根絶するための取組を進める
13. その他（ ）
14. 特になし
15. わからない

その他

問 22 あなたは、男女共同参画推進関連学習会・講演会等に参加したことがありますか。

1. ある 2. ない

問 23 問 22 で「ある」と回答した方にお聞きます。それは、どこで行われた学習会・講演会でしたか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 学校で行われた学習会・講演会（小・中・高校など）
2. 職場で行われた学習会・講演会
3. 地域で行われた学習会・講演会（区など）
4. 市や県が行った学習会・講演会
5. その他（ ）

問 24 あなたは男女共同参画に関する諸外国の動向や国際比較（ジェンダーギャップ指数等）に関心がありますか。

1. ある 2. ない

【ご意見欄】

あなたが、「男女共同参画」について、行政の施策、地域活動、慣習など、普段感じていることをご自由にご記入ください。

以上で調査は終わりです。ご協力いただき誠にありがとうございました。

アンケート用紙を同封の返信用封筒に入れ、郵送してください。(切手は不要です)